

本機にスタンドを取り付ける

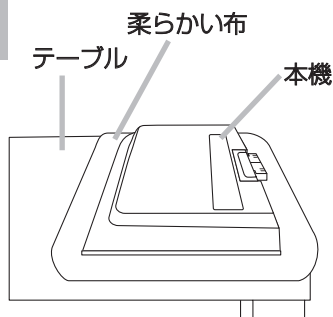
本機に付属のスタンドを取り付ける作業を行います。

お知らせ

本機に取り付けたスタンドは、安全上非常に取りはずしにくくなっております。転居等で取りはずしが必要な場合は「本機のスタンドを取りはずす」[81](#)をご覧ください、作業を行ってください。また、壁掛けにする場合は、「壁掛けに変更する」[83](#)をご覧ください、作業を行ってください。

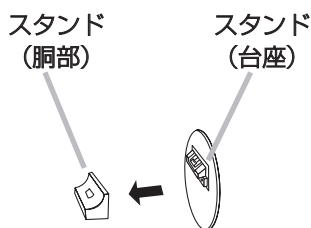
19のみ

1



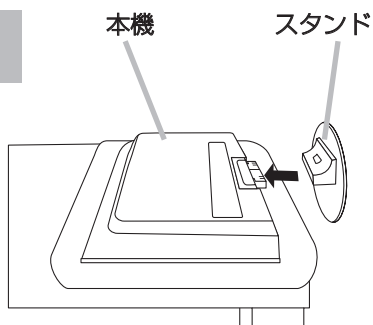
テーブルに毛布など柔らかい布を敷き、その上に画面を下向きにして本機を置く

2



左の図のように向きを合わせ、カチッと音がするまで、スタンドの胴部に台座を押し込む

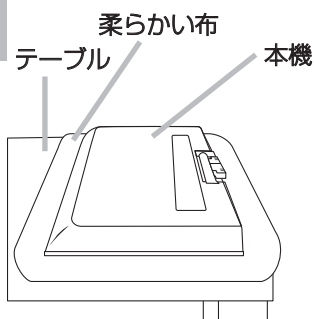
3



左の図のように向きを合わせ、カチッと音がするまでスタンドを本機に押し込む

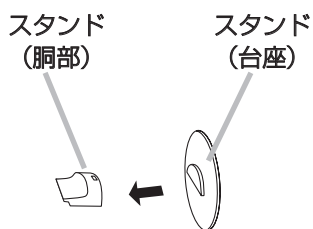
17のみ

1



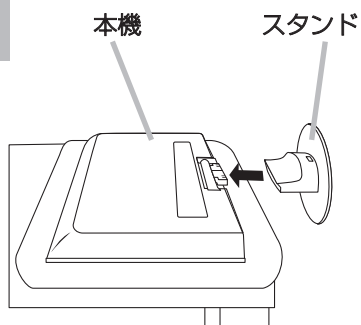
テーブルに毛布など柔らかい布を敷き、その上に画面を下向きにして本機を置く

2



左の図のように向きを合わせ、カチッと音がするまで、スタンドの胴部に台座を押し込む

3



左の図のように向きを合わせ、カチッと音がするまでスタンドを本機に押し込む

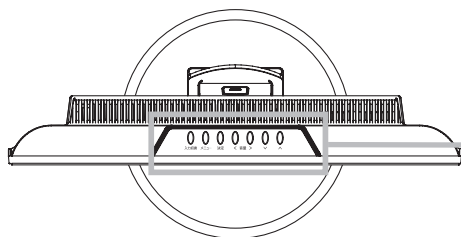
19/17 共通 ご注意

- 本機を逆さにした状態で、スタンドを持って移動しないでください。落下による破損やけがの原因になります。

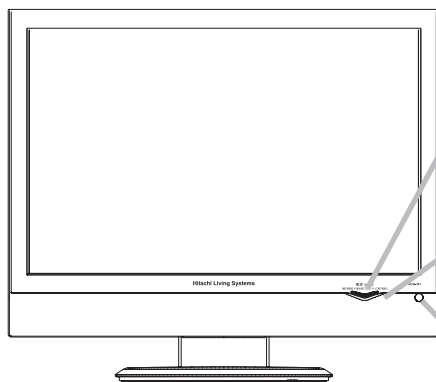
各部のなまえ

19のみ

上 面



正 面

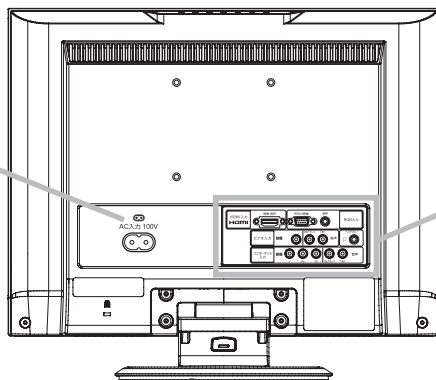


34 電源ボタン

34 電源ランプ
(橙) 電源切
(橙点滅) スタンバイ
(青) 電源入

84 リモコン受光窓
※本機はリモ
コン送信機
を付属して
いません。

後 面

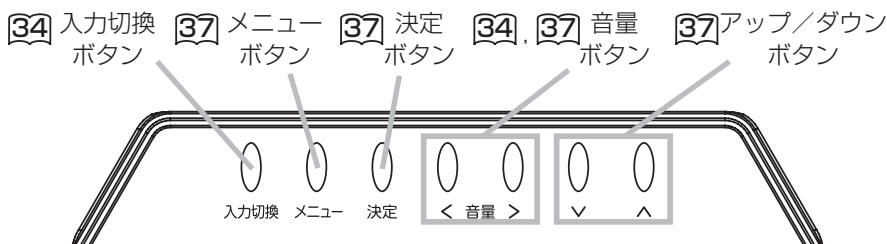


28 電源コード
コネクタ

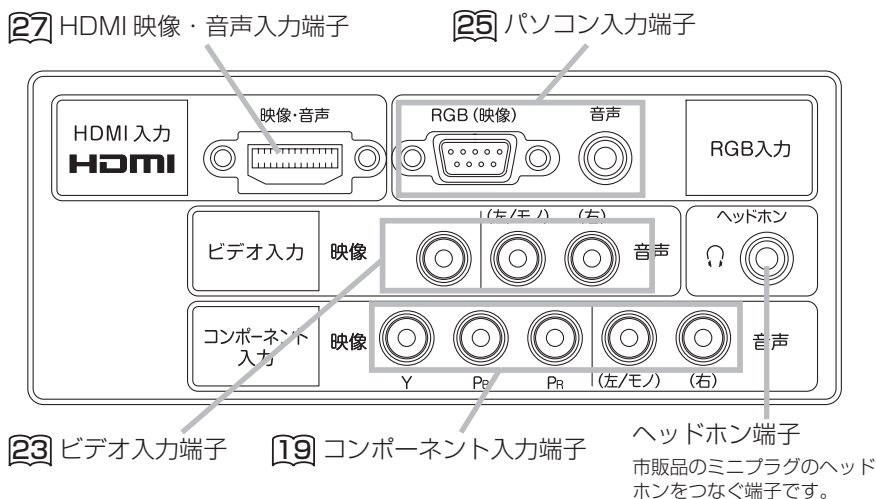
●電源ランプについて

「RGB」画面、「HDMI」画面時に接続した機器からの入力信号が途絶えると（橙点滅）スタンバイに切り換わります。入力信号が再度供給されると（青）電源入になります。また、（橙点滅）スタンバイ時に〔入力切換〕ボタンで（青）電源入にすることもできます。

操作部 (拡大)



端子部 (拡大)



接続のご注意

- 接続するときは、本機の電源を切ってから行ってください。
- ヘッドホン端子は接続端子の奥までしっかりと差し込んでください。不完全な接続はノイズや雑音の原因となります。
- 接続をはずすときは、無理に引っばらず、端子の先を持って抜いてください。

メモ

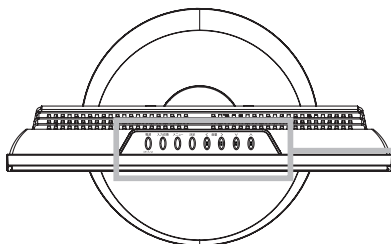
ヘッドホン端子について

- ステレオミニプラグ (φ 3.5mm) の付いたヘッドホンをご用意ください。
- ヘッドホンを使わないときは、必ず端子からプラグを抜いてください。
- ヘッドホンに接続時は、スピーカーから音声がでません。

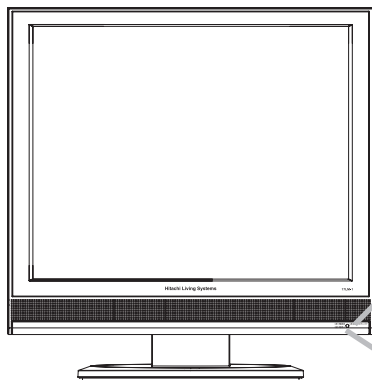
各部のなまえ（つづき）

17のみ

上 面



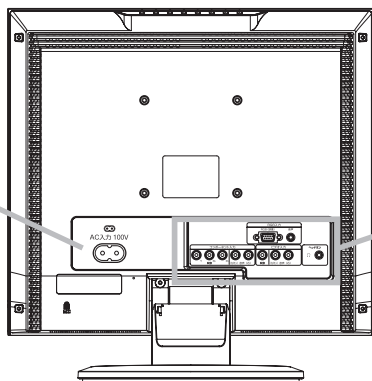
正 面



36 電源ランプ
(赤) 電源切
(赤点滅) スタンバイ
(緑) 電源入

後 面

28 電源コード
コネクタ

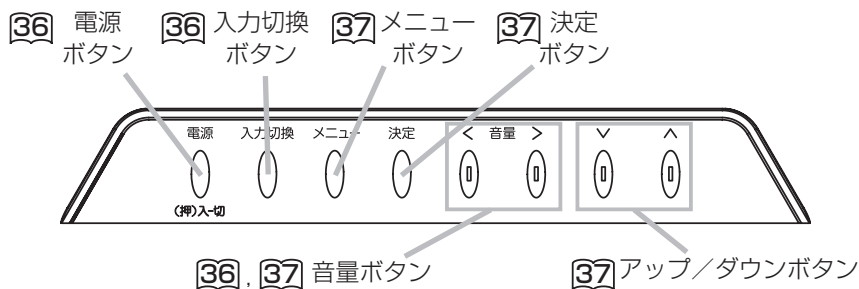


84 リモコン受光窓
※本機はリモ
コン送信機
を付属して
いません。

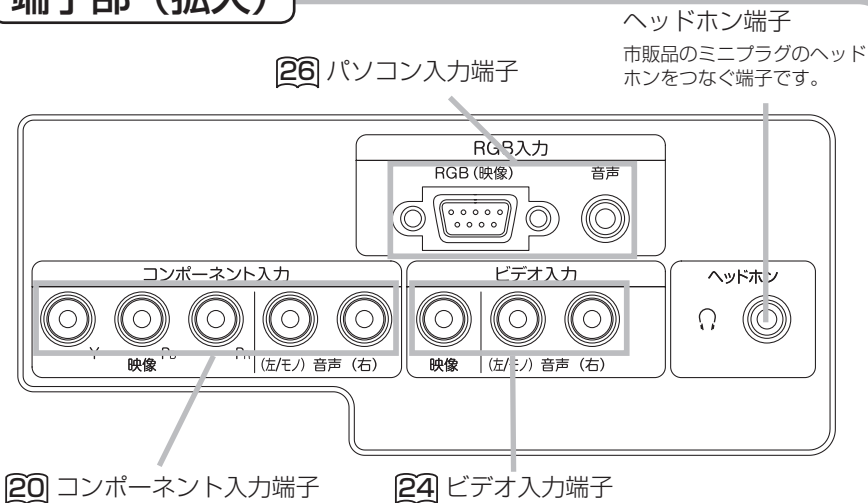
●電源ランプについて

「RGB」画面時に接続した機器からの入力信号が途絶えると（赤点滅）スタンバイに切り換わります。入力信号が再度供給されると（緑）電源入になります。また、（赤点滅）スタンバイ時に〔入力切換〕ボタンで（緑）電源入にすることもできます。

操作部（拡大）



端子部（拡大）



接続のご注意

- 接続するときは、本機の電源を切ってから行ってください。
- ヘッドホン端子は接続端子の奥までしっかりと差し込んでください。不完全な接続はノイズや雑音の原因となります。
- 接続をはずすときは、無理にひっぱらず、端子の先を持って抜いてください。

メモ

ヘッドホン端子について

- ステレオミニプラグ (φ 3.5mm) の付いたヘッドホンをご用意ください。
- ヘッドホンを使わないときは、必ず端子からプラグを抜いてください。
- ヘッドホンに接続時は、スピーカーから音声がでません。

お手持ちの機器と接続する

お守りください

接続時のご注意

- 他の機器と組み合わせてご使用になるときはそれぞれの取扱説明書をよくお読みください。
- 接続の際は各機器の電源を切ってから行ってください。電源を入れた状態で接続すると、大きな音が出たり故障の原因となることがあります。
- 他の機器との接続時、入出力端子をまちがえて接続すると、故障の原因になりますのでご注意ください。
- 接続ケーブルのプラグは接続端子の奥までしっかりと差し込んでください。不完全な接続は、画像や音声にノイズや雑音の原因となります。（市販の接続コードをご使用ください。）
- 音声はそれぞれの音声端子（L（左）R（右））に接続してください。
- 接続をはずすときは、ケーブルや電源コードを無理にひっぱらず、プラグの先を持って抜いてください。
- 本機と他の機器の距離が近すぎると、画像や音声電波によって干渉を受けることがあります。
ノイズや雑音がでるときは、お互いを十分に離してください。

システムアップに必要な接続コード

これらと同等のコードが相手側の機器に付属している場合には、新しく購入される必要はありません。

19のみ

● HDMI ケーブル（付属品）



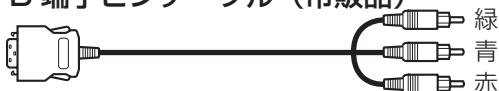
お知らせ

本機と他の機器を DVI-HDMI 変換ケーブルで接続しないでください。
正しく表示できない場合があります。

システムアップに必要な接続コード (つづき)

19/17 共通

● D 端子ピンケーブル (市販品)

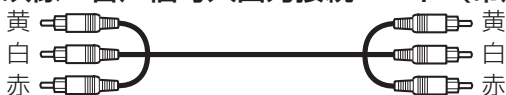


DVD プレーヤー等のコンポーネントビデオ出力との接続に使用します。

● コンポーネント映像信号入出力コード (市販品)

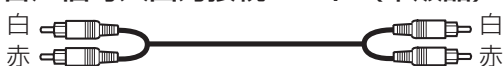


● 映像・音声信号入出力接続コード (市販品)



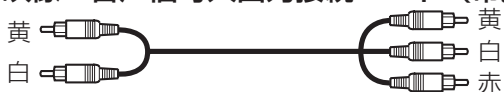
主に Hi-Fi ビデオの映像・音声入出力端子との接続に使用します。

● 音声信号入出力接続コード (市販品)



主に Hi-Fi ビデオの音声入出力端子との接続、ステレオ装置との接続に使用します。

● 映像・音声信号入出力接続コード (市販品)



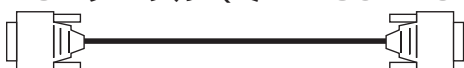
主にモノラルビデオの映像・音声入出力端子との接続に使用します。

● 映像信号入出力接続コード (市販品)



主にビデオの映像入出力端子との接続に使用します。

● RGB ケーブル (ミニ D-SUB 15 ピン) (付属品)



● PC オーディオケーブル (付属品)



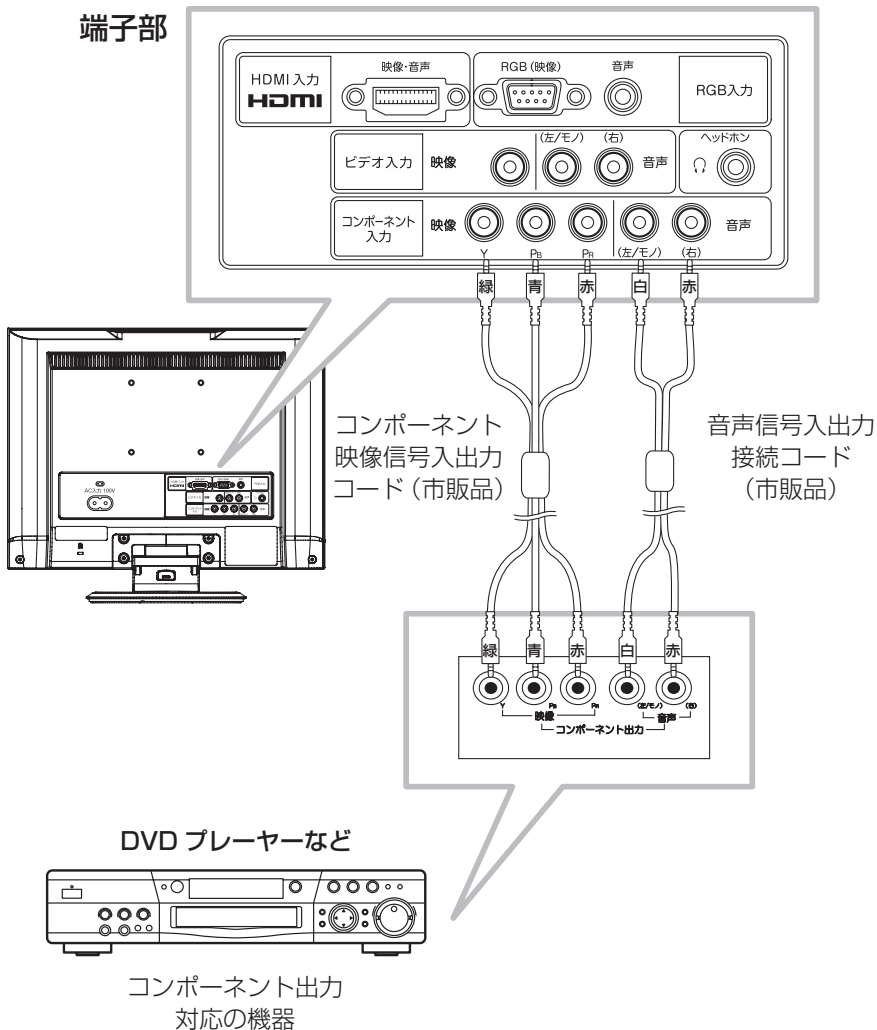
お手持ちの機器と接続する（つづき）

コンポーネント出力のある機器を接続する

コンポーネント出力端子（緑・青・赤色の端子）のある機器を接続します。
DVD ソフト、デジタル放送などを高画質で楽しむことができます。

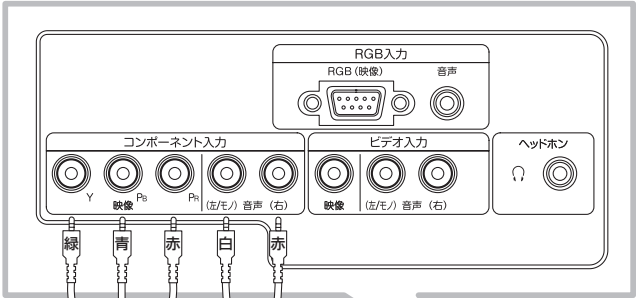
19のみ

端子部



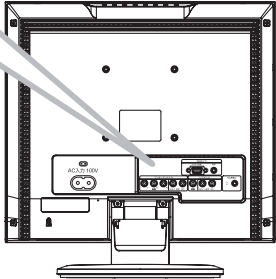
17 のみ

端子部



コンポーネント
映像信号入出力
コード (市販品)

音声信号入出力
接続コード
(市販品)



DVD プレーヤーなど



コンポーネント出力
対応の機器

お手持ちの機器と接続する（つづき）

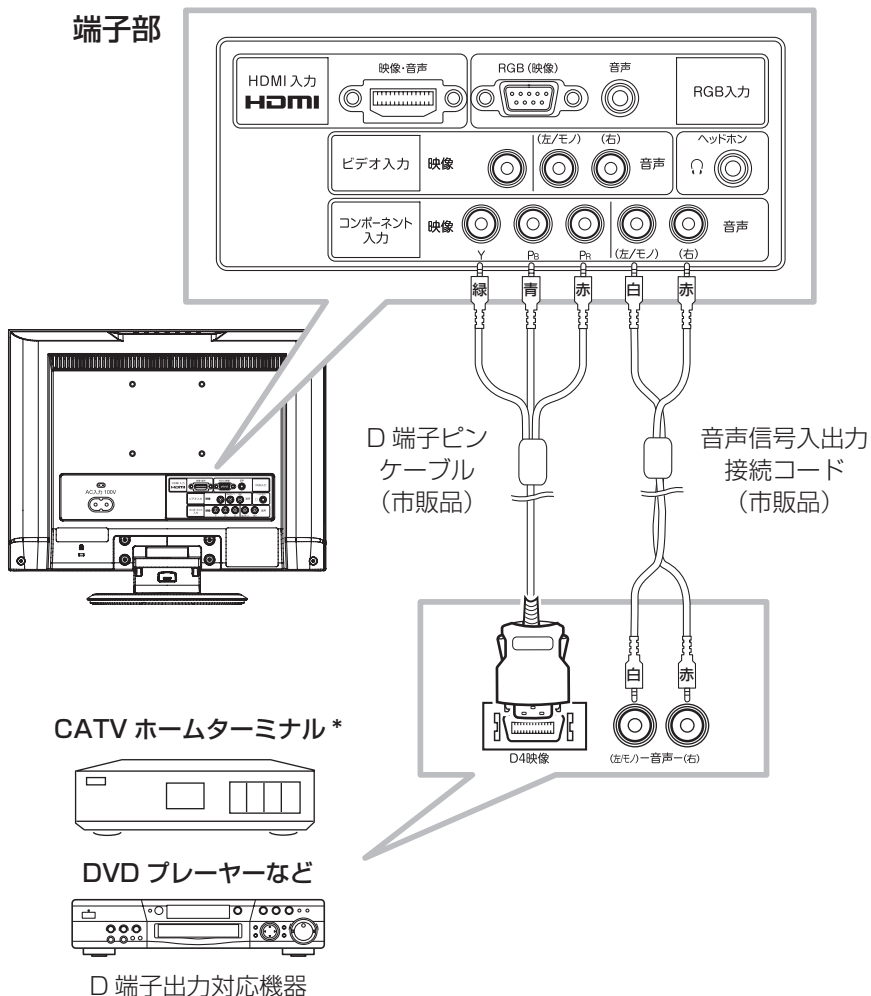
D 端子出力のある機器を接続する

本機には D 端子はありません。

D 端子出力対応機器との接続は D 端子ピンケーブル（市販品）で接続します。
DVD ソフト、デジタル放送などを高画質で楽しむことができます。

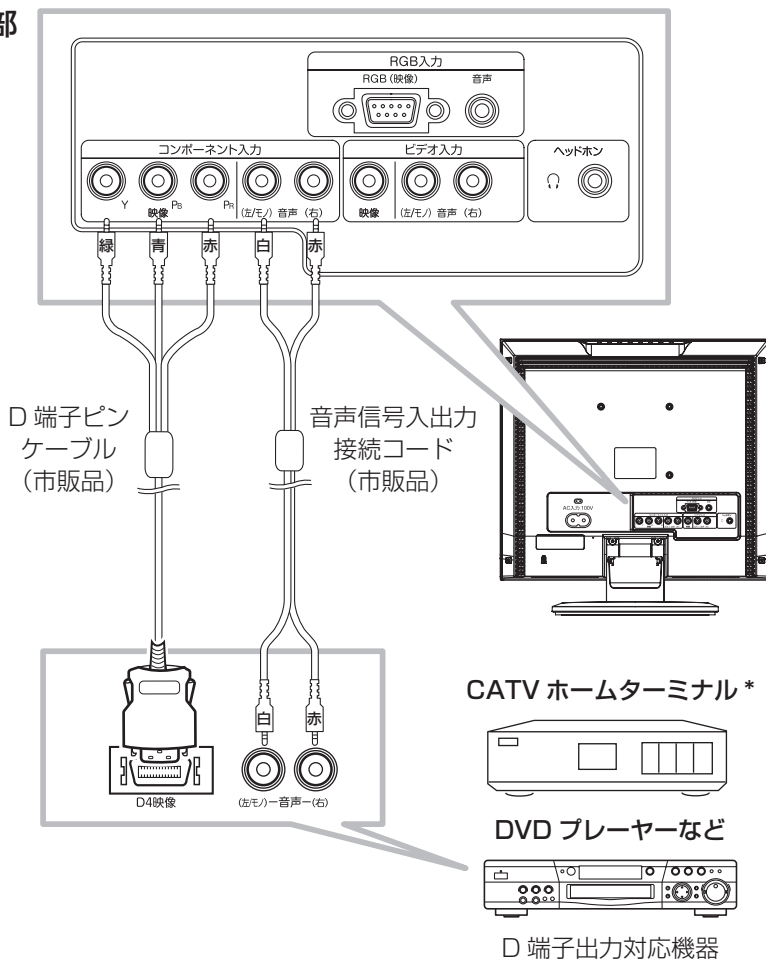
19 のみ

端子部



17のみ

端子部



*CATV の受信は、サービスが行われている地域のみ可能で、使用する機器ごとに CATV 会社との受信契約が必要です。さらにスクランブル放送（有料）はアダプター（ホームターミナル）が必要です。詳しくは CATV 会社にご相談ください。

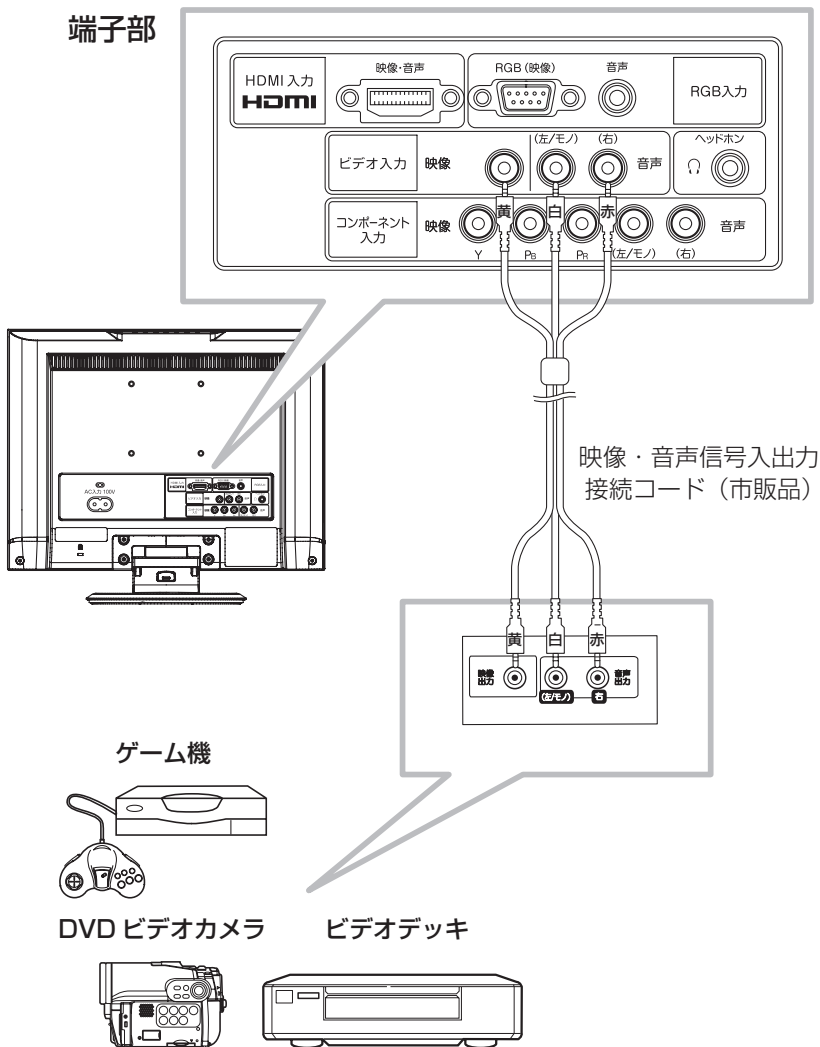
お手持ちの機器と接続する（つづき）

ゲーム機・ビデオ機器などを接続する

コンボジット出力端子（黄色）のある機器を接続します。

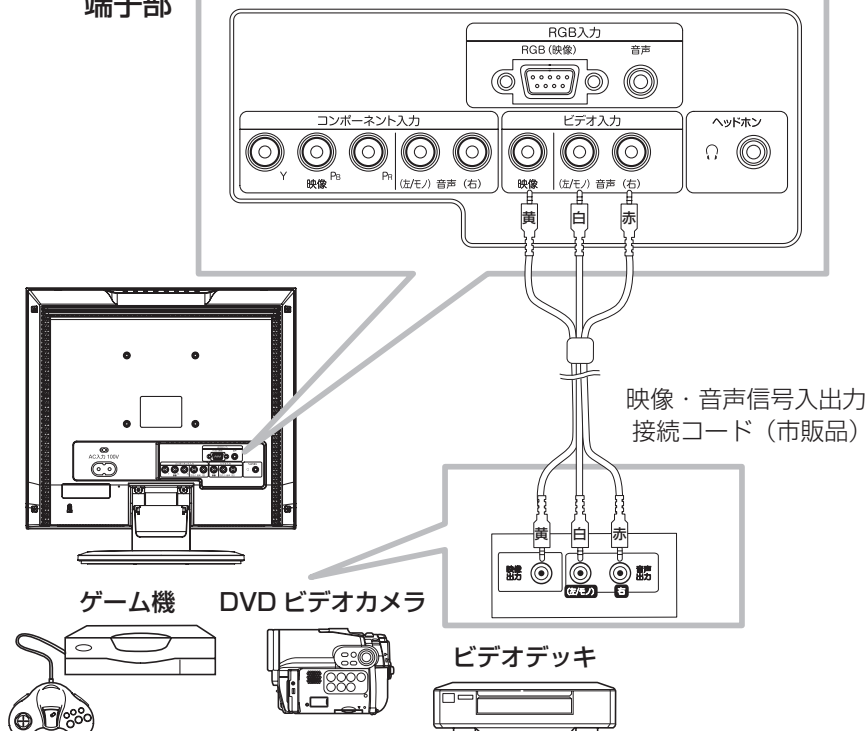
19のみ

端子部



17のみ

端子部



19/17 共通 お知らせ

- ビデオ入力端子に入力された映像・音声信号は、わずかに間が遅れて画面表示・スピーカーに出力されます。
入力された信号をデジタル処理しているために遅れが発生するもので、故障ではありません。
・ゲーム機のコントローラーを使用する場合は、コントローラーの操作に対して、画面がわずかに遅れて表示されます。
・カラオケ機器などをビデオ入力端子に接続した場合、カラオケ機器本体のスピーカー音声に対して、テレビのスピーカー音声がわずかに遅れて出力されます。
- ゲームの種類・内容によっては、画面が欠ける場合があります。
- ライフタイプやガン（銃）タイプのコントローラーを使用するシューティングゲームなどは、本機では使用できないことがあります。詳しくは、ゲームソフトおよびコントローラーの取扱説明書をご覧ください。

お手持ちの機器と接続する（つづき）

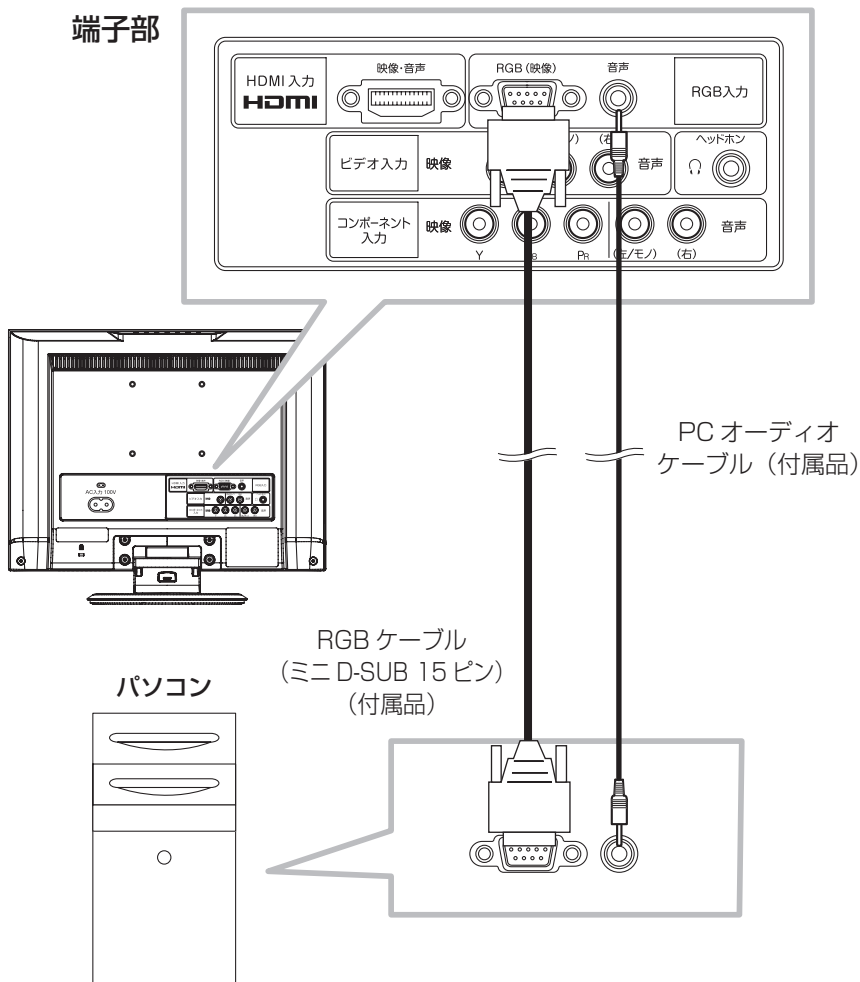
RGB 出力のある機器を接続する

お知らせ

推奨の入力信号については [78](#) を参照してください。

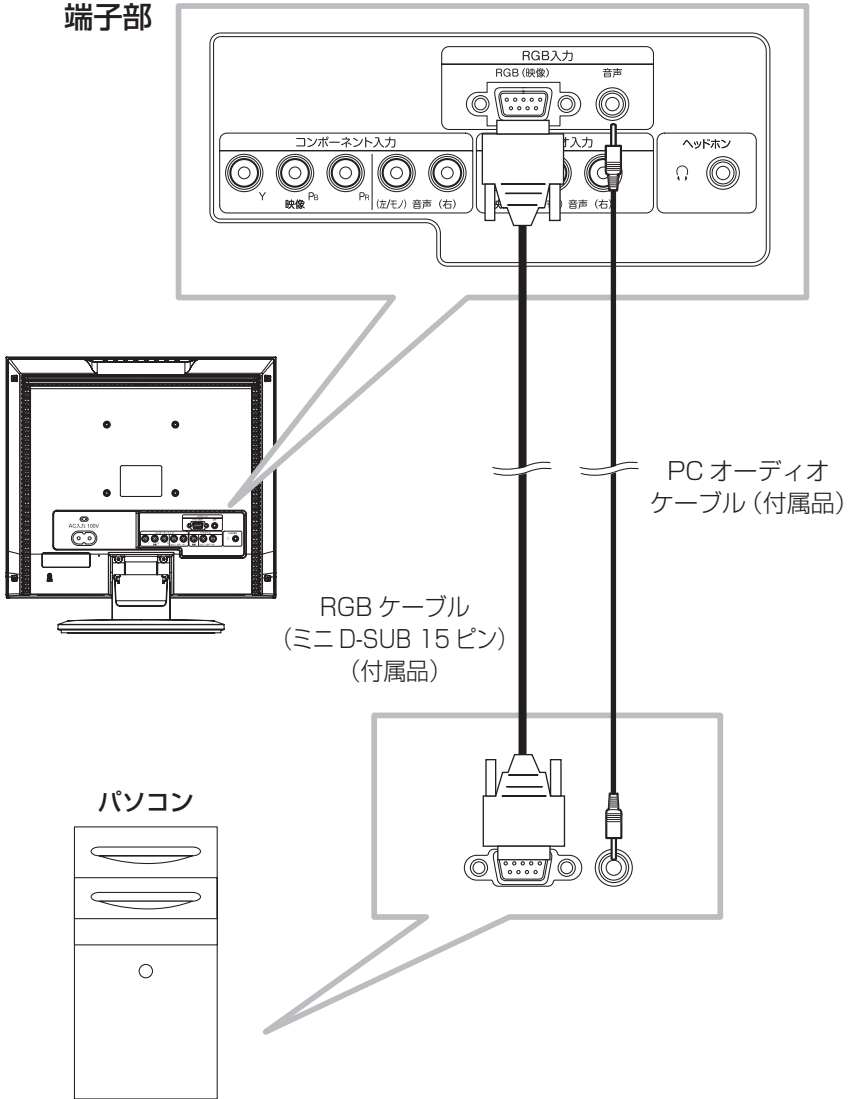
19 のみ

端子部



17のみ

端子部



お手持ちの機器と接続する（つづき）

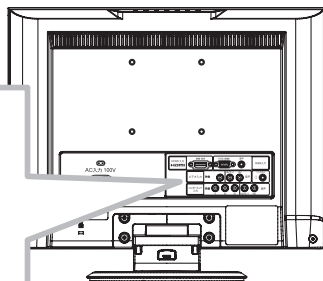
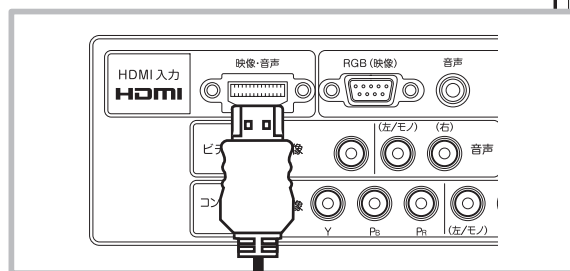
HDMI 出力対応の機器を接続する

1 本のケーブルで高品位な映像と音声をお楽しみいただけます。

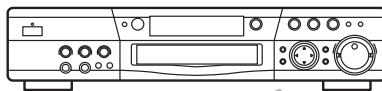
19 のみ 17LM-1 は対応していません。

HDMI 出力対応機器の場合

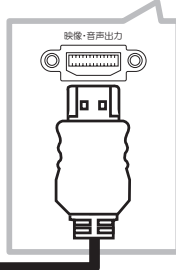
端子部



HDMI 出力対応の HDD レコーダー、
デジタルチューナーなど



HDMI ケーブル
(付属品)



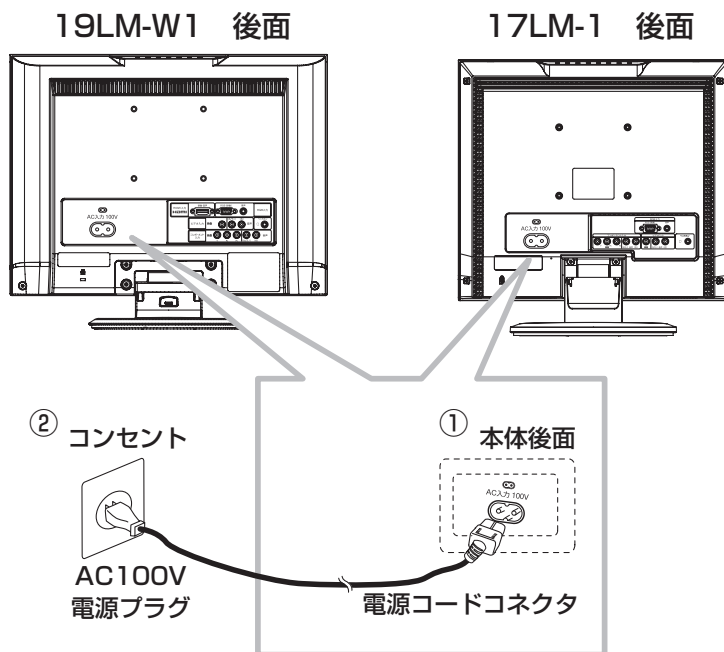
お知らせ

- HDMI 規格に適合していないケーブルは使用できません。HDMI ロゴの表示があるケーブルを使用してください。
- 本機と他の機器を DVI-HDMI 変換ケーブルで接続しないでください。正しく表示できない場合があります。
- 本機の HDMI 映像入力端子にパソコンを接続しないでください。正しく表示できない場合があります。
パソコンを接続する場合は、PC 映像 (RGB) 入力端子に接続してください。

電源コードを接続する

19/17 共通

- ① 電源コードのコネクタ側を本体の後面にある電源コードコネクタに差し込む
- ② 電源プラグをコンセントに差し込む



⚠ 警告

指定の電源電圧でご使用ください。表示された電源電圧以外で使用すると、火災・感電の原因となります。

⚠ 注意

- 電源プラグをすぐに抜くことができるように本機を据え付けてください。本機が異常や故障となったとき、電源プラグをコンセントに差し込んだままにしておくと火災・感電の原因となることがあります。
- 旅行などで長期間、本機をご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

据え付けについて

メモ

本機を壁掛け設置する場合は指定の壁掛金具を使用してください。
設置方法については **83** を参照してください。

19/17 共通

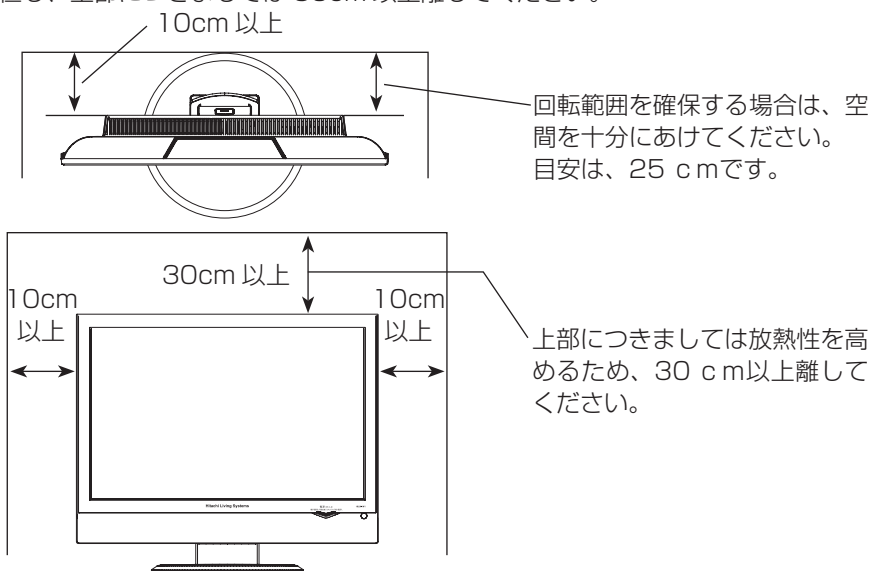
⚠ 注意

- 本機は安定したところに据え付けてください。
本機が転倒し、けがの原因となることがあります。
- 通風孔をふさがないように据え付けてください。
通風孔をふさぐと熱がこもり、故障や火災の原因となることがあります。
- 電源プラグをすぐ抜くことができるように据え付けてください。
本機が異常や故障となったとき、電源プラグをコンセントに差し込んだままにしておくと火災・感電の原因となることがあります。

据え付けるときのご注意

本体の設置について

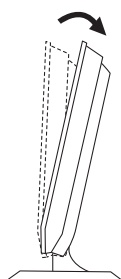
- 本体の周囲は、放熱のための空間および回転時の空間を十分に確保してください。
- ラック、箱のような狭いところに入れないでください。
- 周囲の壁などから 10cm 以上離してください（本機を壁掛け設置する場合は除く）。
但し、上部につきましては 30cm 以上離してください。



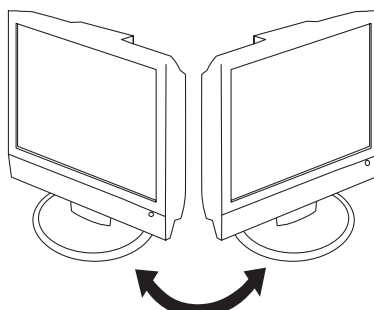
本体の向きを変える

●見やすい角度に合わせてお使いください。

機 種	チルト	スイーベル
19LM-W1	前 3°、後 10°	左右回転角度 350°
17LM-1	前 5°、後 15°	左右回転角度 320°



チルト



スイーベル

⚠ 注意

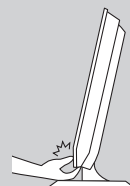
- 回転中に手や顔、物を近づけない。
- 必要以上の力で急激に回転させないでください。
(スタンドがすべて台からはずれてしまう恐れがあります。)

⚠ 警告

- 上下方向の角度調節をするとき、指を液晶モニター下部とスタンドのすき間に入れないでください。指をはさみけがの原因になります。



指のケガに注意



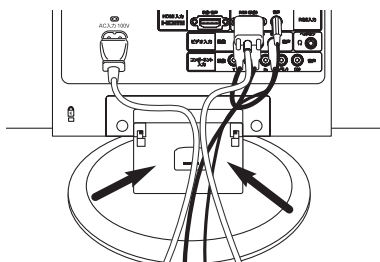
据え付けについて (つづき)

ケーブルの固定について

ケーブルホルダーを使って接続したケーブルを束ねることができます。

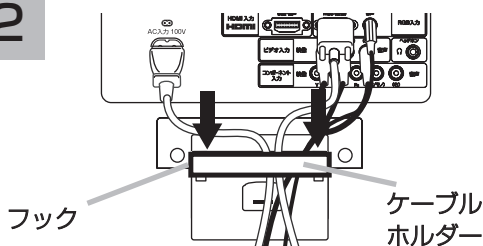
19のみ

1



接続したケーブルをスタンドの中心付近にまとめる

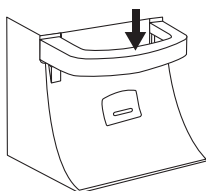
2



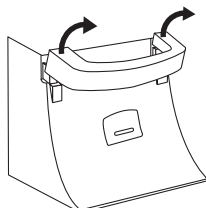
スタンドのフックにケーブルホルダーのツメを合わせて上から下へ押す

●ケーブルホルダーが固定されます。

取りはずしについて



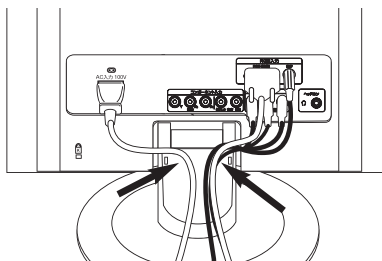
ケーブルホルダーを図のように軽く押す



ケーブルホルダーを図のように持ち上げるとはずれます。

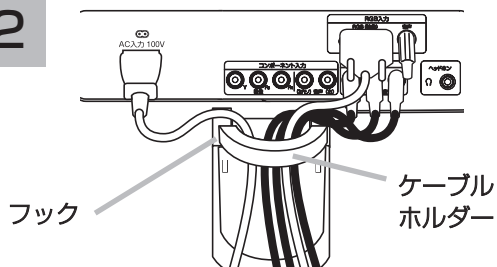
17のみ

1



接続したケーブルをスタンドの中心付近にまとめる

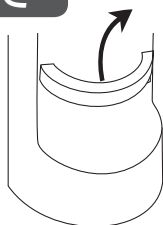
2



スタンドのフックにケーブルホルダーのツメを合わせて上から下へ押す

●ケーブルホルダーが固定されます。

取りはずしについて



ケーブルホルダーを図のように持ち上げるとはずれます。

19/17 共通 ご注意

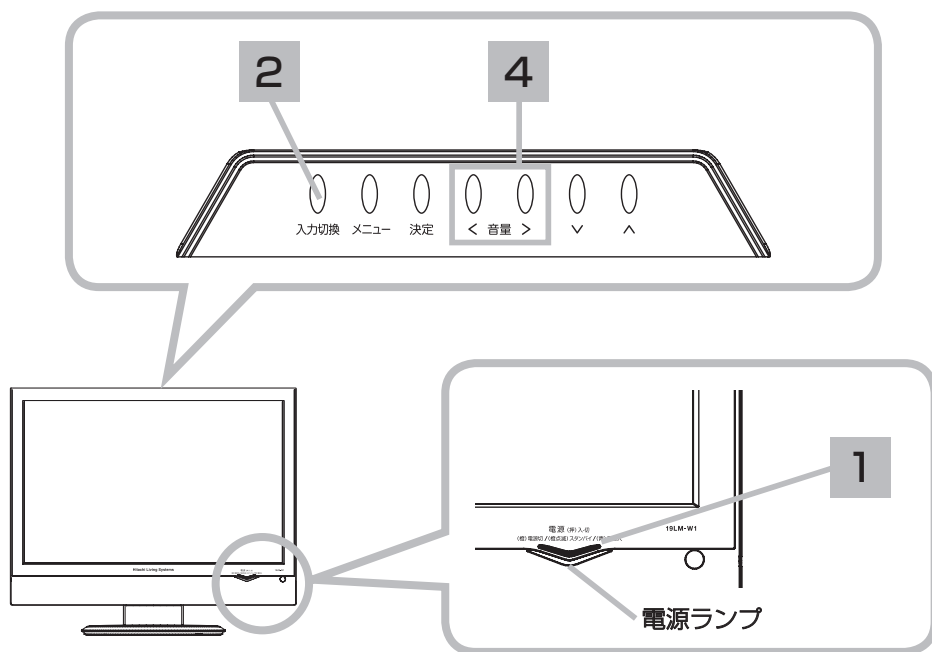
- ケーブルホルダーを持って本機を移動しないでください。
- ケーブルホルダーに無理な力を加えないでください。

映像を楽しむ

19のみ

準備

- はじめにお手持ちの機器を接続してください 17 ~ 27
- お手持ちの機器の電源を入れてください



お知らせ

電源を切っても入力画面と音量は記憶されています。

お守りください

動作中に停電になったときのご注意

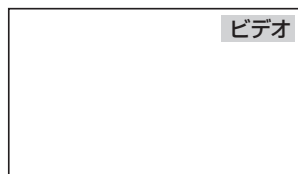
本機が動作中に停電になった場合、停電の回復とともに電源が入ります。本機から離れるときは、電源プラグをコンセントから抜いておいてください。

1

〔電源〕ボタンを押す

電源ランプが青色に点灯し、前に見ていた入力画面が現れます。
(前に「ビデオ」画面で見ていたときは、「ビデオ」画面になります。)

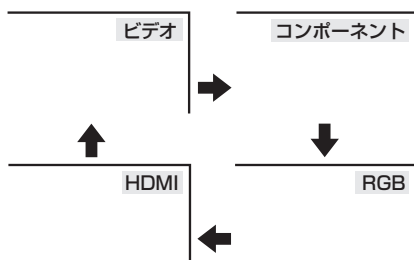
電源を切るときは、もう一度電源ボタンを押します。



2

〔入力切換〕ボタンを押して、入力画面を選ぶ

押すごとに、図のように切り換わります。
お手持ちの機器が接続されている入力画面を選びます。



例) 「ビデオ」画面選択

入力切換
✓ビデオ
コンポーネント
RGB
HDMI
▲▼ 決定 メニュー

映像を見る

3

接続した機器を操作する

4

音量を調節する

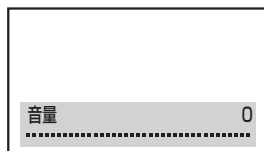
音量の大きさが数字と ■■■■■ で画面に表示されます。



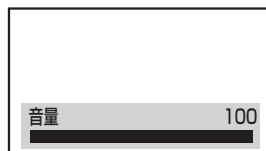
< 小さくなる



> 大きくなる



《最小》



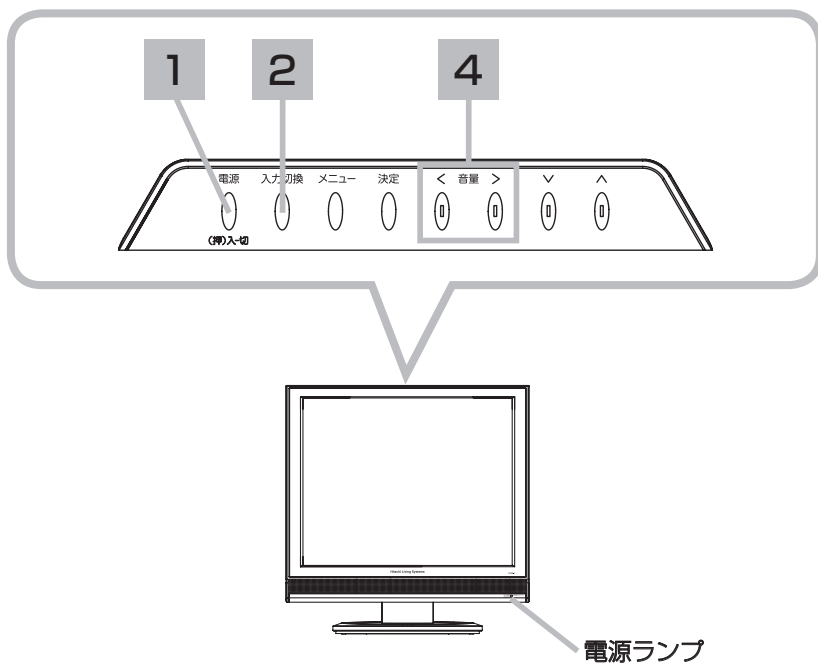
《最大》

映像を楽しむ（つづき）

17のみ

準備

- はじめにお手持ちの機器を接続してください 17 ~ 27
- お手持ちの機器の電源を入れてください



お知らせ

電源を切っても入力画面と音量は記憶されています。

お守りください

動作中に停電になったときのご注意

本機が動作中に停電になった場合、停電の回復とともに電源が入ります。本機から離れるときは、電源プラグをコンセントから抜いておいてください。

1

〔電源〕ボタンを押す

電源ランプが緑色に点灯し、前に見ていた入力画面が現れます。
(前に「ビデオ」画面で見ていたときは、「ビデオ」画面になります。)

電源を切るときは、もう一度電源ボタンを押します。



2

〔入力切換〕ボタンを押して、入力画面を選ぶ

押すごとに、図のように切り換わります。
お手持ちの機器が接続されている入力画面を選びます。



例)「ビデオ」画面選択

入力切換	
▼ビデオ	
コンポーネント	
RGB	
▲▼ 決定 メニュー	

3

接続した機器を操作する

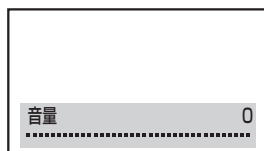
4

音量を調節する

音量の大きさが数字と ■■■■■..... で画面に表示されます。



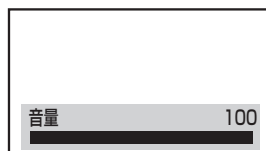
小さくなる



《最小》



大きくなる



《最大》